








－ 令和8年度　市政懇談会説明資料 －

誰もが夢叶う
幸せ創生都市
“菊川（きくがわ）”を目指して

－第３次菊川市総合計画について－

市政運営における変わらぬ想い

“行政は最大のサービス業”

職員一人ひとりが柔軟な発想で新しいことに挑戦し、常識にとらわれない組織風土を育てていくとともに、「行政は最大のサービス業」として、市民の皆様のための市役所の実現に取り組んでいます。

❶ 笑顔での挨拶や接遇

“市民の皆様のための市役所の実現”

❷ 前例にとらわれない発想

“新しい取組に積極的”に挑戦！

❸ 現場を知り現場に足を運ぶ

“市民の声に真摯に耳を傾け”

ニーズを把握









市民の皆様に寄り添い、更に利用しやすい窓口へ！

“フロントヤード改革”を推進！！

市民の皆様の愛着醸成と、利便性向上・業務効率化に向け！

❶ ファーストタッチで温かく

“菊川ウェルカムプロジェクト”



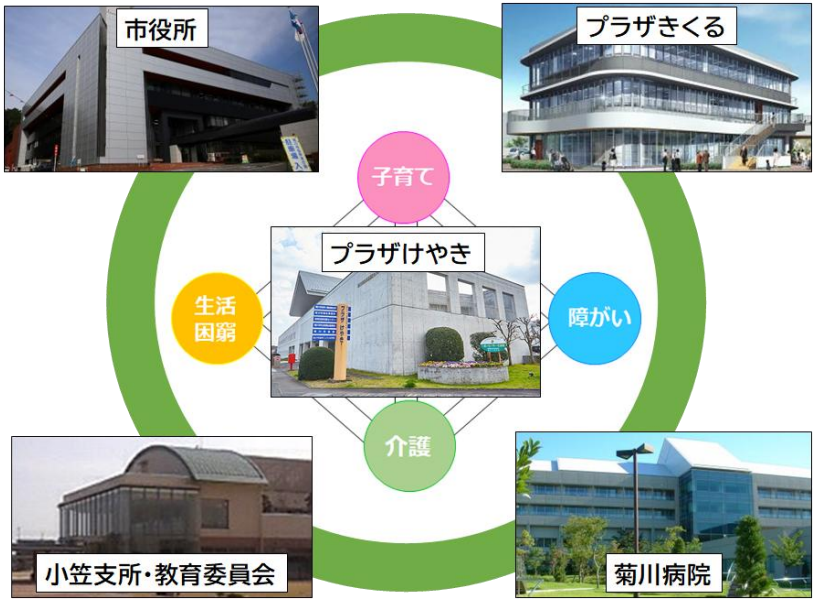
❷ 住民に寄り添う窓口の実現

更に利用しやすく“窓口改革”

❸ 関係部局が連携してサポート

“重層的支援体制”を整備！

つながる窓口 きくLink（リンク）



そもそも総合計画ってなに？



今後の市政運営の基本的な指針となる菊川市の最上位計画で、市が策定する個別の計画・政策の方向性を示すものです。

子育て、教育、防災（自助・共助・公助）、健康、福祉、医療、生涯学習、スポーツ、環境、社会資本整備、産業、観光、コミュニティなど市の全般に関する計画です。

菊川市総合計画条例（平成26年菊川市条例第16号）第２条の規定に基づき「基本構想」と「実行計画」をもって構成しています。



第１次菊川市総合計画

平成19年度 から 平成28年度（10年間）

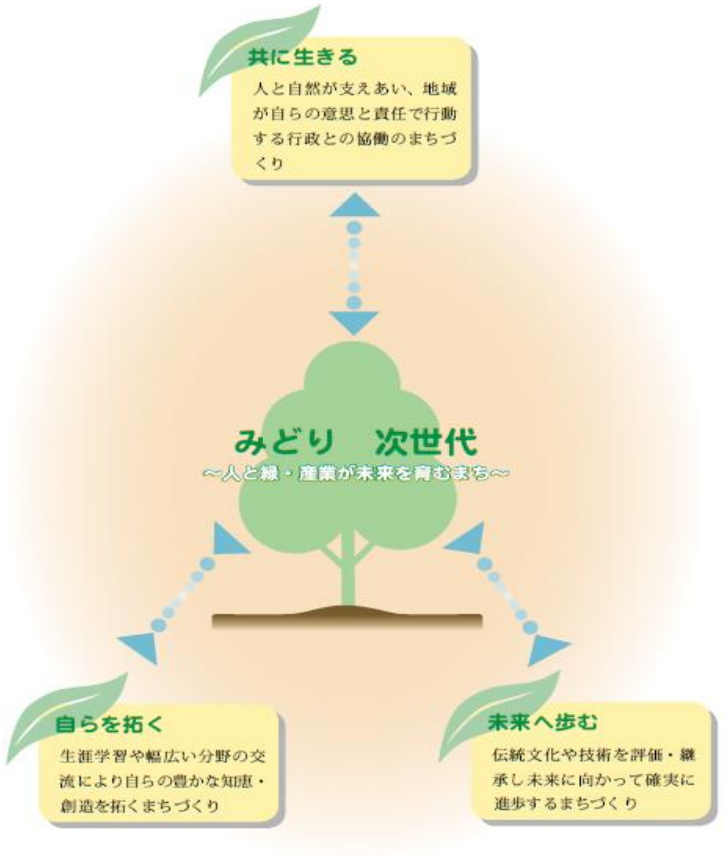
前期計画
H19～H23



後期計画
H24～H28



３つの基本理念
目標とする将来像



第２次菊川市総合計画

平成29年度 から 令和７年度（９年間）

●共に生きる
≪共生と協働≫

市民と豊かな自然環境が共生し、市民と行政が互いの役割分担を認識し、顔のみえる関係を保ちながら協働するまちづくりを目指します。

そのため、地域が自らの意思と責任で行動し、互いに協調・協力して地域のために活動することを重視します。

●自らを拓く
≪自立と交流≫

安心して暮らせることはもとより、特色がある魅力的なまちづくりを目指します。

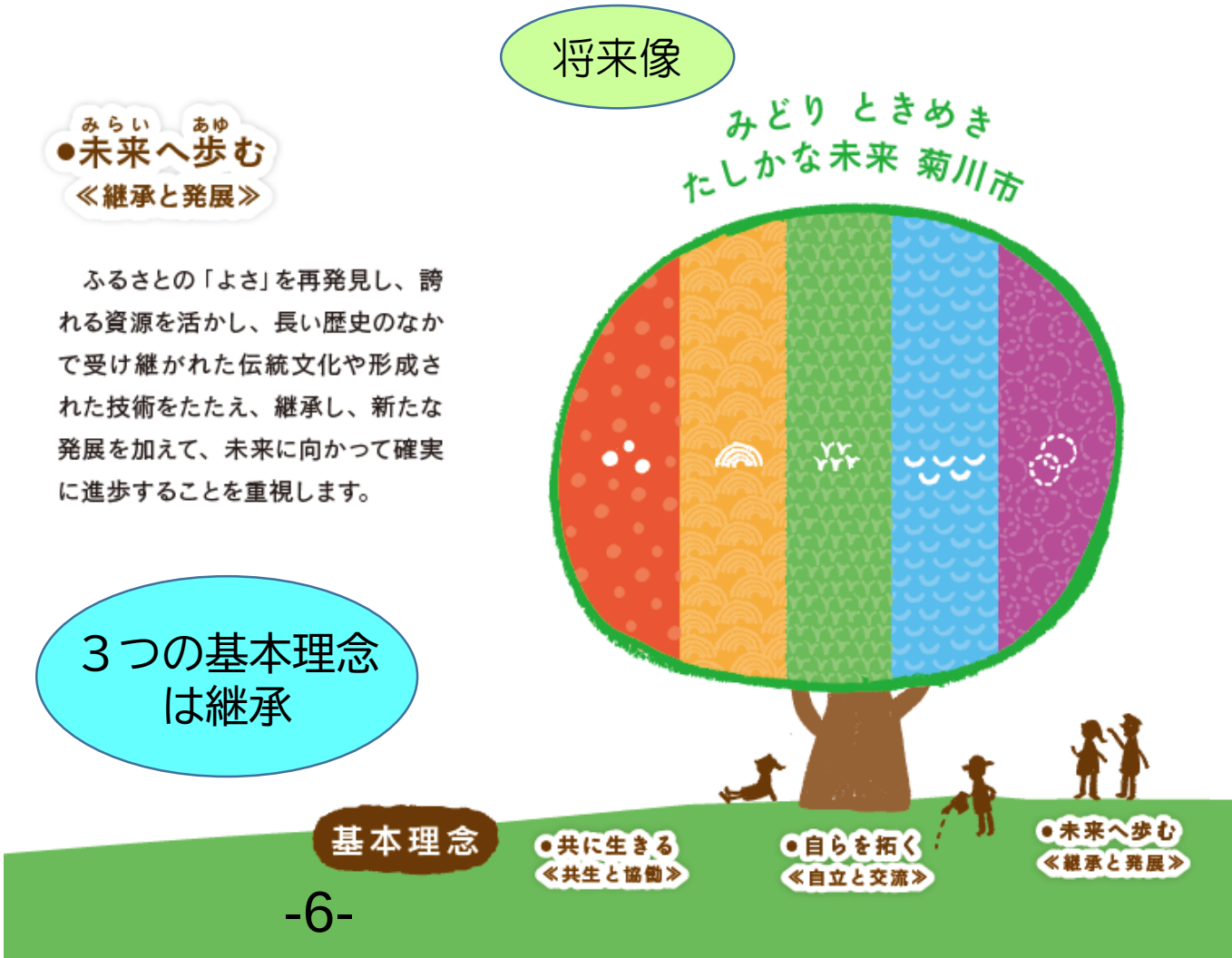
そのため、市民が生涯学習や幅広い分野での交流を実践して、自らのより豊かな知恵と創造を拓くことを重視します。

●未来へ歩む
≪継承と発展≫

ふるさとの「よさ」を再発見し、誇れる資源を活かし、長い歴史のなかで受け継がれた伝統文化や形成された技術をたたえ、継承し、新たな発展を加えて、未来に向かって確実に進歩することを重視します。

３つの基本理念は継承

将来像



活力ある菊川市であり続けるための 「取り組み」①

コロナ禍では、何よりも、新型コロナ対策を着実に！

総額88億円を投じ切れ目ない対策を実施！

・独自の経済対策の実施



・食料セット配布
・水道基本料金減免







菊川の魅力を全国に発信！

情報発信力を強化！



LINE公式アカウント開設
公式Twitter（現X）開設



dボタン情報
サービス開設

ショート動画
件数
R６：12件

R7：
約**100**件

R１ ➡ 現在

SNS情報発信件数
約７倍

SNSフォロワー数
約６倍

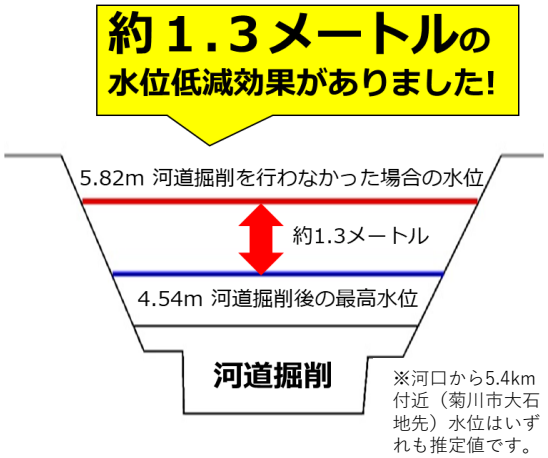
活力ある菊川市であり続けるための 「取り組み」②

国・県と連携した流域治水プロジェクトを推進！

継続的な要望により河道掘削 約31万㎥！



平成28年度から
約31万㎥の
土砂を搬出！



※河口から5.4km付近（菊川市大石地先）水位はいずれも推定値です。

校庭貯留施設(岳洋中) 整備！



安心して子育てできる環境、健康づくりを推進！

こども医療費 完全無償化！
こども家庭センターで妊活期から子育て期まで切れ目のない相談支援を実施！





「茶ちゃっと！出張健康チェック」実施





㈱南山堂様からいただいた寄附で車両や健康チェック機器を購入

活力ある菊川市であり続けるための 「取り組み」③

地域産業の活性化に向けた取組の推進！

全国初！深蒸し菊川茶「海外輸出に関する協定」締結！



世界190以上の国や地域のバイヤーが登録するネット販売サイト内に**「菊川茶専用ページ」**を開設！

本年度閲覧数：1,492件(9月末現在)
海外バイヤーによる現地視察実績有り
生産者の意識：海外販路も視野に
有機茶生産者：12戸→20戸

安全安心な暮らしを守るため！

リニア工事 水資源補償確認書締結

お願いし続けた国を含めた文書の締結が実現！
引き続き水量・水質の担保を強く要望！



中部電力 不適切事案への対応

組織の解体的な再構築や誠意ある対応、万全な安全対策を強く要望！



活力ある菊川市であり続けるための 「取り組み」④

賑わい快適な暮らしを支えるまちづくりの推進！

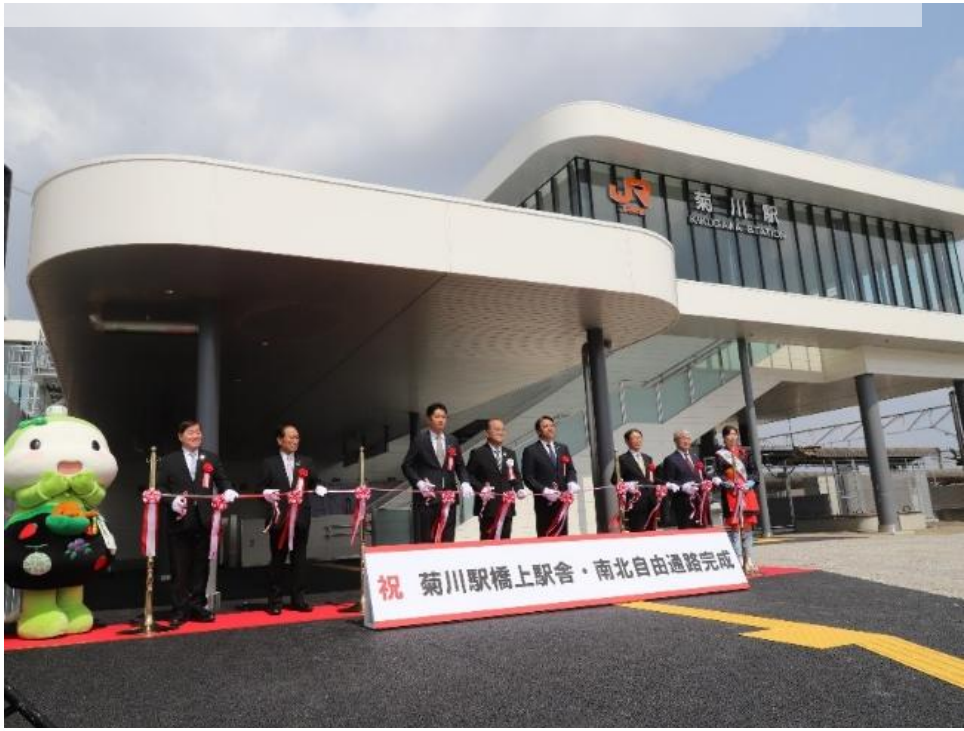
長い期間をかけ進めてきた複数の大規模事業が完成

市道赤土高橋線
（掛浜バイパスの一部）供用開始



小笠地域の南北交通の混雑解消と緊急輸送路として安全を確保するため整備を進めてきた、延長0.7ｋｍの区間が令和８年3月に開通。

JR菊川駅 南北自由通路・橋上駅舎　供用開始

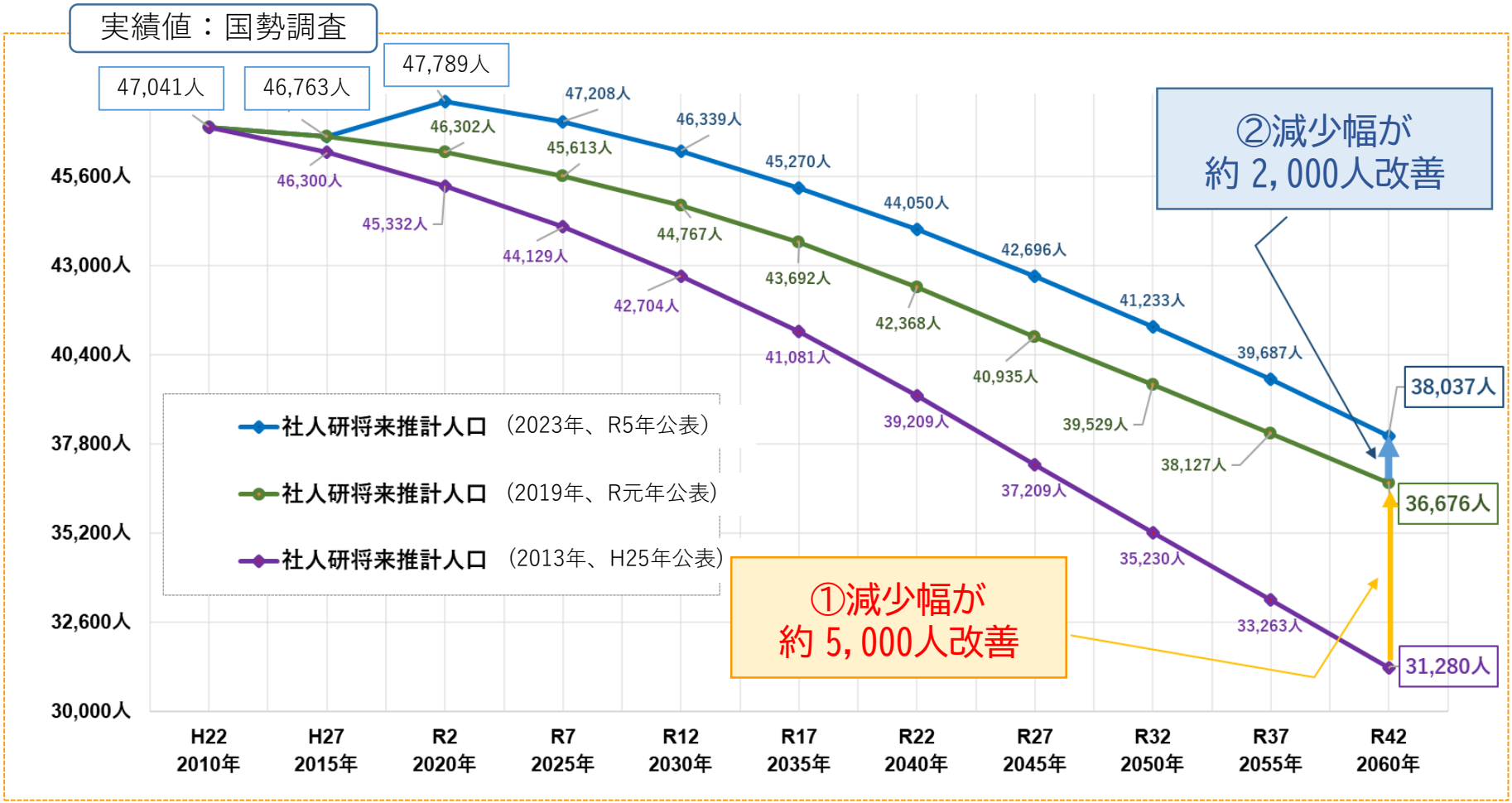


40年以上前からの願いと、約１億円もの心のこもったご寄附を賜り、ＪＲ菊川駅の南北を繋ぐ自由通路と橋上駅舎となる新たな菊川駅が完成。

将来推計人口が改善！

平成25年公表版から令和元年公表版→減少幅が***約5，000人改善***

令和元年公表版から最新令和5年公表版→減少幅が***約2，000人改善***



資料：国勢調査、国立社会保障人口問題研究所

暮らしやすさ！街の幸福度！ 評価いただきました！



「街の幸福度ランキング＜静岡県版＞」

菊川市が 2年連続 第1位 に！

自然や利便性、暮らしやすさ、子育て環境への安心感等
を評価いただきました！

第1位

「いい部屋ネット 街の幸福度
ランキング＜静岡県版＞」
2025・2026
大東建託株式会社

市民アンケート
「総合的にみて菊川市は住みやすい」と
88.1% が回答
調査開始以降、常に高水準を維持

菊川の良さや地域資源を活かし、まちづくりを推進！

＼ ココがイイ！ ／

どこへでも アクセス良好のまち

静岡市と浜松市のほぼ中間に位置し、通勤・通学に便利。

＼ ココがイイ！ ／

緑に包まれた 自然豊かなまち

森の緑、茶畑の緑。菊川は緑に包まれたお茶処。

＼ ココがイイ！ ／

日照時間が長く 暖かいまち

平均気温約16℃。温暖な気候に恵まれ冬でも雪が降らない。
日照時間も全国トップクラス！

＼ ココがイイ！ ／

市民参画が 盛んなまち

若者や市民活動団体へのサポートが充実。市民の“夢”（やりたい）を叶えます！

＼ ココがイイ！ ／

健康長寿 全国で トップクラスのまち

静岡県は日本一の健康長寿県。菊川市はお達者年齢県内上位を継続中。

＼ ココがイイ！ ／

アウトドアスポーツを 1年中楽しめるまち

ゴルフやバイク、サイクリング、サーフィンを楽しめる。



深蒸し茶 発祥のまち

渋みが少なく、まろやかな味わい。芳醇な香りとうま味が特徴！

「さわやか」 創業のまち

みんな大好き炭焼きレストラン「さわやか」１号店は菊川本店！

第３次菊川市総合計画

■将来像

誰もが夢叶う　幸せ創生都市　“菊川”

計画期間：令和８年度 から 令和15年度（８年間）

誰もが夢叶う

その人の属性や思考の多様性が重要視される社会背景と、本市を取り巻く状況を踏まえ、市民や菊川市に関わる人たち誰もが夢叶うことができるまちをイメージ。

幸せ創生都市

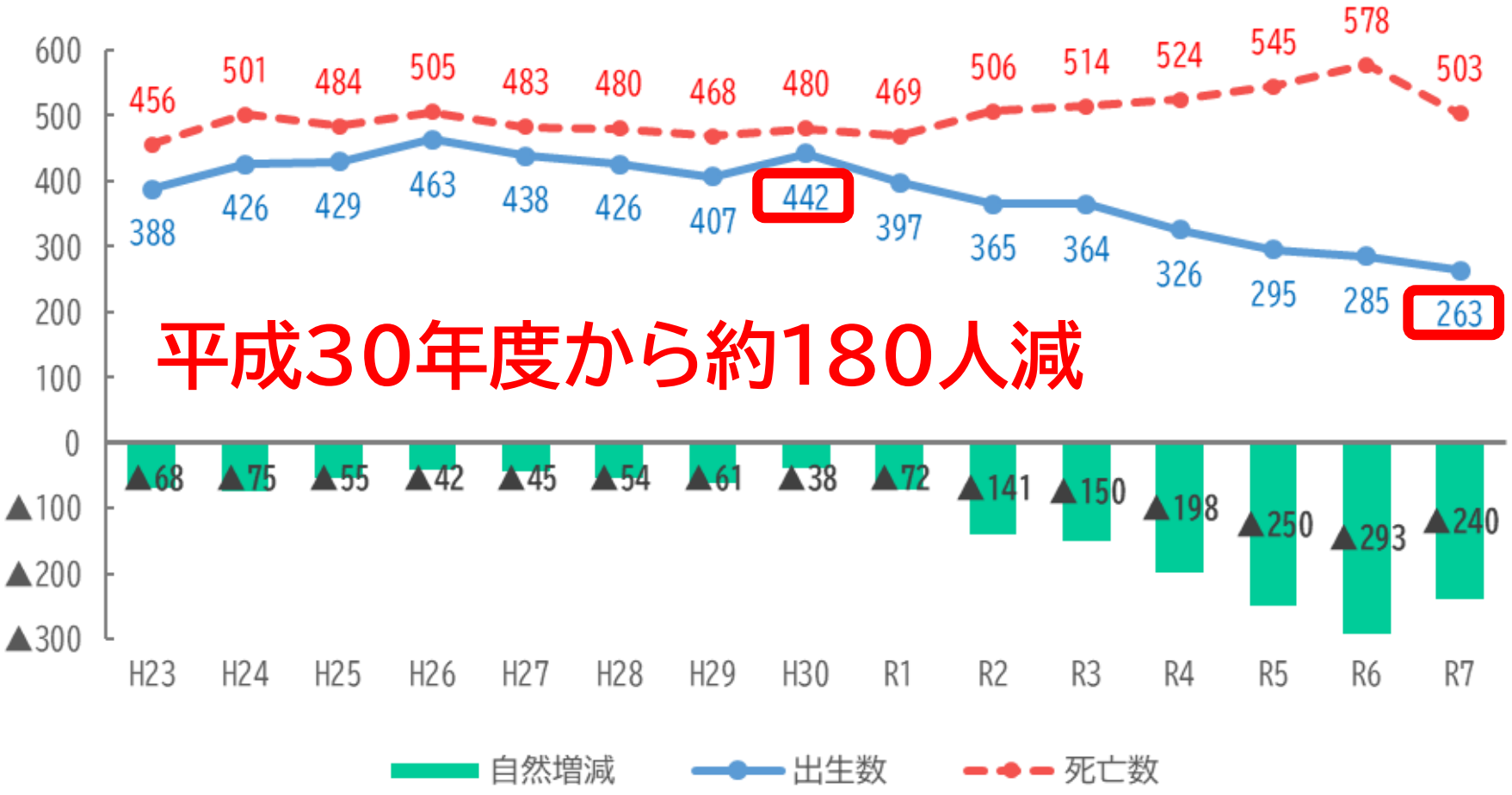
魅力ある暮らしや住みやすさを追求することで、将来にわたって活力ある菊川市を維持するとともに、幸せが創り生み出されるまちをイメージ。人口課題に重点的に取り組むメッセージ。

“菊川”

これからの８年間で目指す将来像に「菊川市」は発展していくという強いメッセージを、ルビとダブルクオート（“二重引用符”）を使って表現。

■菊川市の出生数(4月1日～3月31日の計)

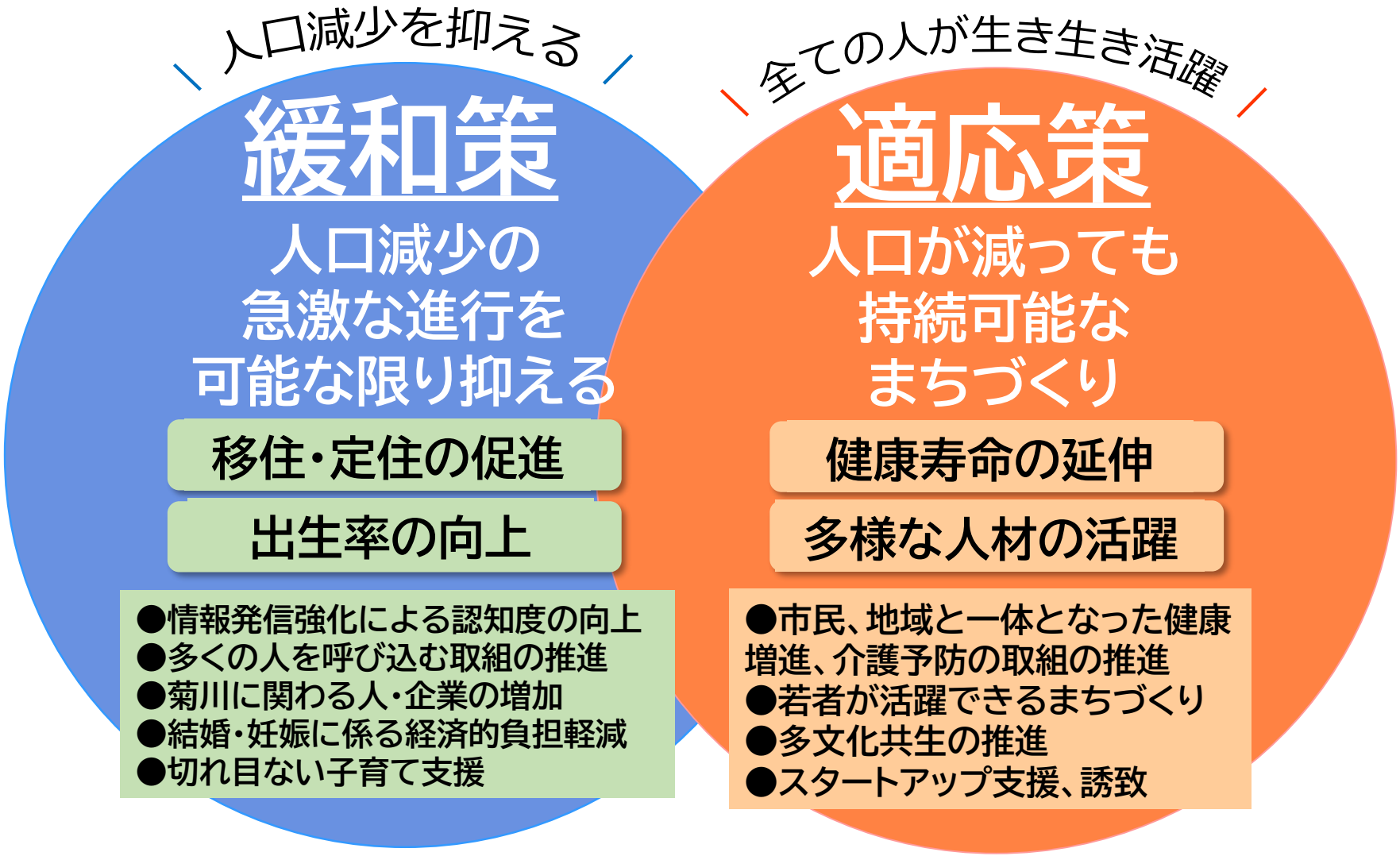
（単位：人）



平成30年度から約180人減

【資料】住民基本台帳（各年４月～翌３月までの総計）

人口減少対策 「緩和」と「適応」



魅力を高める基本目標

■魅力目標

目標 1 **次世代**

子育て 教育



目標 2 **安心**

防災 自助 共助 公助



目標 3 **幸福**

健康 福祉 医療 生涯学習
文化芸術 スポーツ



目標 4 **快適**

環境 社会資本整備
行財政



目標 5 **躍動**

経済 雇用 農業 観光
コミュニティ





こどもを望む方へ充実した妊活のサポート！

笑顔で子育てができるまち！

きくすく妊活サポート事業(R7～)

■こどもを望む方へ不妊治療費を支援！

利用者の声
- 経済的に治療が始めやすくなった
- 高度な治療に進むことができた
- いくらかかるか分からないからという不安は、不妊治療のハードルの一つ。治療費について全額助成してもらえることは大変助かる





サポート内容

①助成金額 最大100万円／回
②助成率 10／10
③対象治療 保険適用分+適用外

さらに
手続きの不安解消のための
「個別相談会」を開催！

令和７年度実績

■申請件数

R6：18件 ➡ R7：37件

令和８年度９月末現在 28件

※制度内容拡充前と比較して、申請件数は２倍に！妊娠に繋がった方が増加しました！

こども誰でも通園制度

「こどもの育ちを応援」する事業として、実施しています！

対象者

・保育所等に通っていない
　０歳６ヶ月～満３歳未満が対象

利用方法

・**月１０時間**の枠内で
　時間単位で**柔軟**に利用可能

利用料

・**１時間当たり３００円**

※利用にあたっては、事前面談や
　利用予約が必要です。

実施園

・小笠北認定こども園【きたっこ】
・西方こども園

令和８年10月から民間園でも事業を開始しました



安全かつ快適な教育環境の構築

小中学校特別教室・体育館への空調施設整備

・全ての児童生徒が、安全かつ快適な環境で学習できるよう小中学校特別教室への空調整備を進めます。

・快適な教育活動の環境確保と災害時避難所の機能強化に向け、各小中学校体育館への空調整備を進めます。







フードリボンプロジェクト始動

リボンでつながる「今日の一食」
～みんなの思いを食事の支援へ～

・子どもたちが安心して食事ができる環境づくりを目指して、無料で食事ができる取組を始めました。



中東遠地域が一体となって、子どもたちを支えます

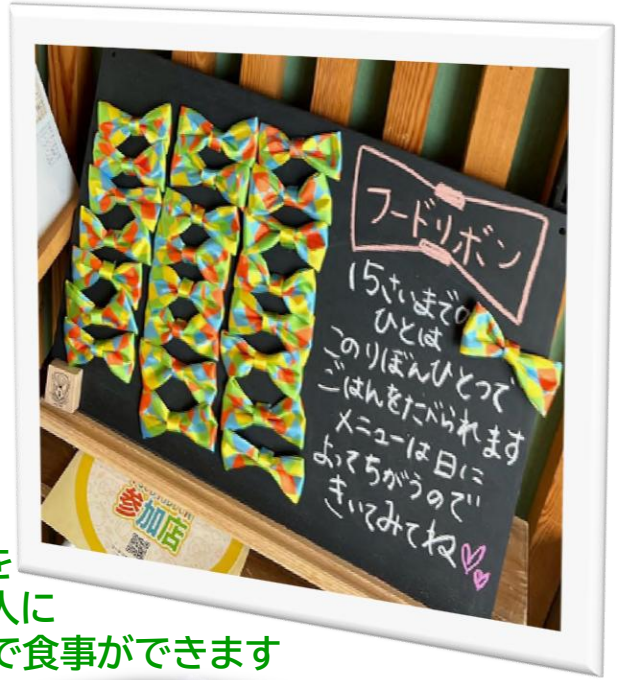
支援したい人が300円のリボンを購入

↓

リボンは中学生以下の子どもの食事券として店内のボードに掲示

↓

子どもはリボンを一つ取りお店の人に渡すだけで無料で食事ができます





守る　市南部地域の浸水対策

国直轄管理河川では県内初！
黒沢川「特定都市河川」指定！

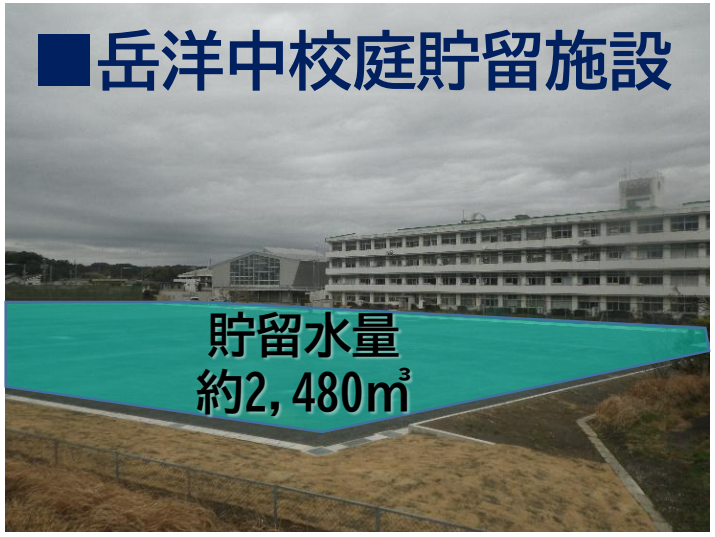
国・県と連携し、黒沢川流域の総合的な浸水被害対策を一層強化！





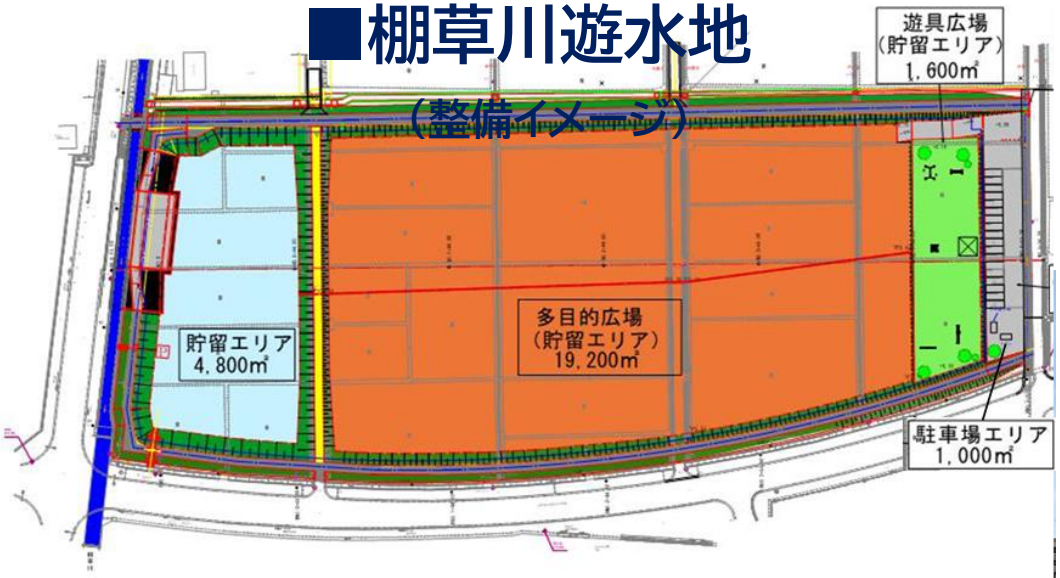
守る 「校庭貯留施設」「遊水地」「田んぼダム」の整備を推進！

■岳洋中校庭貯留施設



■棚草川遊水地

（整備イメージ）



■川西地区田んぼダム

川西地区実施ほ場：8.04ha
貯留水量（最大）：約20,100㎥





整える　市役所敷地一帯の防災機能を強化

大規模災害発生時に、迅速かつ的確な災害対応を行う災害対策本部体制を整えるため、令和９年度の完成を目指し災害対策本部棟の新築工事に取り組みます。
堀之内体育館を一体的に整備することで、関係機関が迅速に参集・待機できる環境を整えます。



備える　受援体制の強化に向けた防災訓練の実施

防災力を高めるためには、受援体制の強化が重要。関係機関と連携した訓練を実施する等、実効性の高い体制づくりを進めます。





菊川市は全国トップクラスの健康なまち！！

食事・運動・社会参加 をキーワードに 健康寿命を延伸

「健康寿命」は、静岡県が男女とも全国１位！
県公表「お達者年齢」は、菊川市の男性１位。
市民の皆さんが健康増進や介護予防に積極的に取り組んでいる成果の表れ！

３歳児健診における推定一日食塩摂取量測定





-25- 健康フェスタ

静岡県は日本一の健康長寿県
菊川市はお達者年齢県内35市町中

Ｒ６	男性：１位、	女性：20位
Ｒ５	男性：２位、	女性：11位
Ｒ４	男性：１位、	女性：15位
Ｒ３	男性：１位、	女性：23位
Ｒ２	男性：１位、	女性：17位

健康寿命の延伸に向け ロンジェビティ・コンソーシアム参画

健康寿命の延伸と持続可能な社会の構築に向け、産官学など多様な主体が連携。
先進的な知見や事例を取り入れ、誰もが生涯にわたり健康で活躍できるまちづくりにつなげます。

お勧めコースを市民の皆さまから募集
きくがわ健康歩こうマップの作成

温暖な気候や豊かな自然を活かした健康づくり
ウォーキングイベント開催、コース紹介動画公開中！











菊川市立総合病院の内科外来を拡充！！

2026年10月13日より「内科」の午後の初診外来を始めました。

受付時間：　13：00～15：30（診察開始13：30）
曜　　日：　月～金（祝日を除く）
予約・紹介状　：　不要

菊川市立総合病院　内科医による講演会の開催

日　時：令和９年２月６日（土）13：30～15：00（予定）
場　所：中央公民館　多目的ホール
（菊川市下平川6225番地）
参加費：無料



中学校の休日の部活動の地域展開

地域の指導者や関係団体と連携し、子どもたちが安心して活動を継続できる体制を整えます。また、多種多様な地域クラブの認定を進め、誰もがスポーツや文化を楽しめる環境づくりを進めます。

みんなでつくる認定地域クラブ新ネーミング募集

「菊川市教育委員会認定地域クラブ」の愛称として、新たなネーミングを募集しています。菊川らしさや、子どもたちの願いが込められた愛称をお寄せください。

応募はこちらから→
応募締切
11月27日（金）



地球温暖化対策の推進！

令和５年２月 菊川市は「ゼロカーボンシティ」に市民、事業者と一体となって取り組むことを宣言。
今後は、農業・産業・防災の３つの柱を軸に、循環型エネルギー構造の再構築の取組を推進。



【ゼロカーボンシティ宣言】

製品プラスチックの分別回収

プラスチックの資源循環を促進するため、令和８年４月から製品プラスチックの分別回収を開始。



出前行政講座で意識の向上！

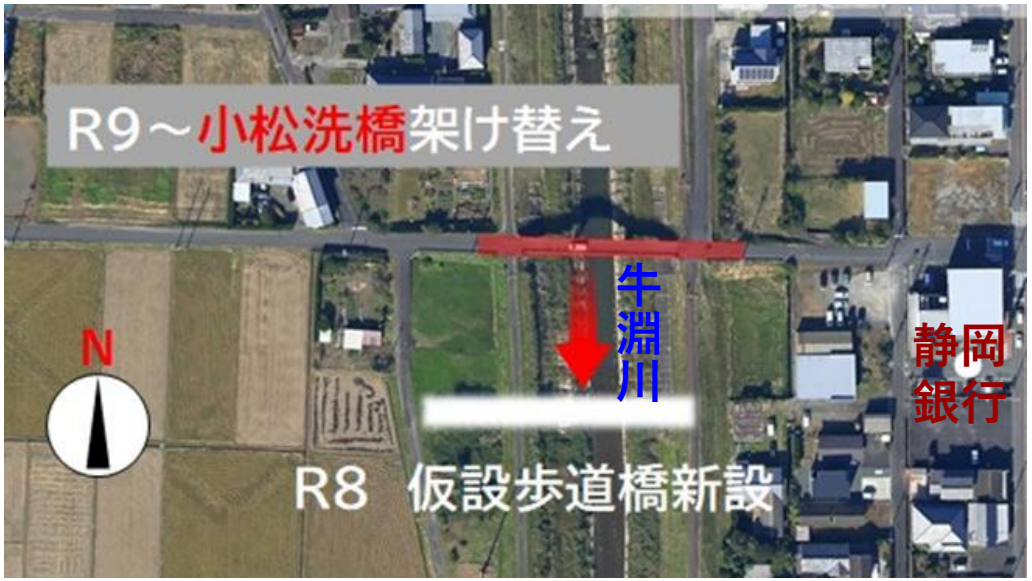
ごみの種類や分別、リサイクル、食品ロス、地球温暖化の現状、家庭でできる省エネ対策などについて市職員が各地へ出向いて説明！



都市計画道路　青葉通り嶺田線（市道井矯堂線）25億円以上※

※土地・建物調査など未実施のため、見込額です。

小笠地域市街地を東西に結ぶ幹線道路の整備。用地取得を進め、令和８年度より小松洗橋架け替えにむけ、仮設歩道橋設置工事に着手。



大須賀金谷線　７億円

菊川地域東西の軸線となるアクセス道路整備（神尾公民館前の施工状況の様子）


整備前


整備後

ＪＲ菊川駅舎及び駅南北自由通路 開通！

令和８年３月完成！





南北自由通路から、横断歩道までのルートを最適化します！

菊川駅北駅前広場周辺空間活用社会実験



駅前を、寄り道したくなる場所へ

菊川駅北口の駅前広場予定地で、期間限定の社会実験を実施しています。

〇多世代自己実現の場

子どもから高齢者までが集い、交流を通じてそれぞれが持つ「やってみたい」という思いや才能、スキルを実現できる場所

〇地区外から来訪を促す

駅利用者などの駐車場・駐輪場の整備

〇待ち・街を楽しむ場

飲食やカルチャー・スポーツ施設など人が集い楽しむ空間

〇イベント広場

人々が集まり交流する賑わい・憩いの空間を創出

〇まちの広場

「待ち時間」そのものを豊かに過ごすための空間

駅北開発構想


駅北のポテンシャルを生かす！
新たなまちづくりの実現に向けて検討を進めています。
※注：対象エリアを概略表示したものであり、実際の範囲を正確に示すものではありません。
JR東海道本線
北
菊川駅
南

魅力目標5

躍　動

経済・雇用・農業・観光・コミュニティ

人とビジネスの「縁」をつくる「コミュニティ空間」



誘致　都会と菊川の２拠点生活

リモートワークの普及に伴い、仕事をする場所も住む場所も自由に。スタートアップの支援も実施。



発掘　若者の来訪促進と点群データの活用

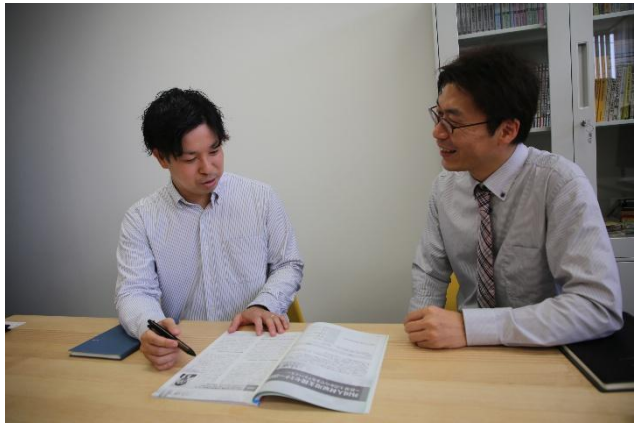


３次元点群データ等を活用し学生など若者を対象にデジタル技術を活用した取組を実施。



支援　創業・起業等を伴走支援

創業・起業や事業承継、経営強化の相談ができる体制を整えています。



儲かる農業モデルの確立に向けて

菊川茶の国内外に向けた出口戦略の拡大

静岡県と連携し、輸出に対応した生産体制に必要な改植などの支援を進め、海外販路の拡大を後押しします。





今年８月 加茂・嶺田用水等で構成される
小笠地域かんがい用水郡
「世界かんがい施設遺産」登録

荒廃茶園の栽培転換・新たなブランド化を目指し、地域特産物（レモン）を植樹







地域特産物（白ネギ）を使ったレシピを市ホームページで公開中。

←ネギージョ

民間活力の積極的導入“利用したい”施設へ

指定管理者制度の活用により効率的・効果的な施設運営を実現

火剣山キャンプ場

アクセス良いのに静かでのんびり

Ｒ６．４
リニューアルオープン
R5　626件　2,674人
R6　3,264件　7,089人
R7　3,698件　8,083人

※R6指定管理者制度導入後
件数約６倍！利用者約３倍！



市営保養センター「小菊荘」

大人数の宴会も可能、部活合宿で人気！



Ｒ７．４
リニューアルオープン
R4　2,603人
R7　12,910人
（R4と比較）利用者約５倍！



ランチも大好評！

外から目線で魅力の再発見！菊川を誇れるまちに！！

住んでいたら当たり前が、外から見たら素敵な魅力。地域おこし協力隊の梅津隊員が、そんな菊川の魅力をインスタグラム等のＳＮＳで発信し、菊川をＰＲ。



▲Instagram





「菊川ウェルカムプロジェクト」始動！

転入者と市の最初の接点である転入手続きにおいて、笑顔で歓迎することで、転入者の第一印象をより良いものとし、「菊川って良いところだな」「菊川に来て良かった」と思っていただくことで、新生活への安心感の提供や愛着度（シビックプライド）の向上、転出の抑制等を図ります。

郷土愛を育み　若年層の転出抑制・Uターンに！

地域の元気は若者から！若者に選ばれるまちを目指して！

若者が菊川に住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めるとともに、若者が地域の良さを認識し、地域づくりに主体的に参加するなど、郷土愛を育む機会づくりに取り組んでいます。



「わかもののまちサミット2023」菊川市で開催！

地域おこし協力隊員が総合学習をコーディネート！



村宮 隊員



こども・若者のさらなるまちづくり参画に向けて、ニーズの掘り起こしや地域と学校をつなぐユースワーカーとして活動中。

【全国初】菊川市こども・わかもの参画宣言 発表！

菊川をもっと元気に！やりたい・やってみたいを支援！

次代を担う若者の活動支援



「こども・若者参画支援交付金」等で若者の「やってみたい」を後押し！

市民主体の活動を支援



市民協働センターを設置し市民や団体を支援。市民主体の活動に対して活動資金補助や広報・情報発信等の支援を実施。

バイクミーティングの聖地化



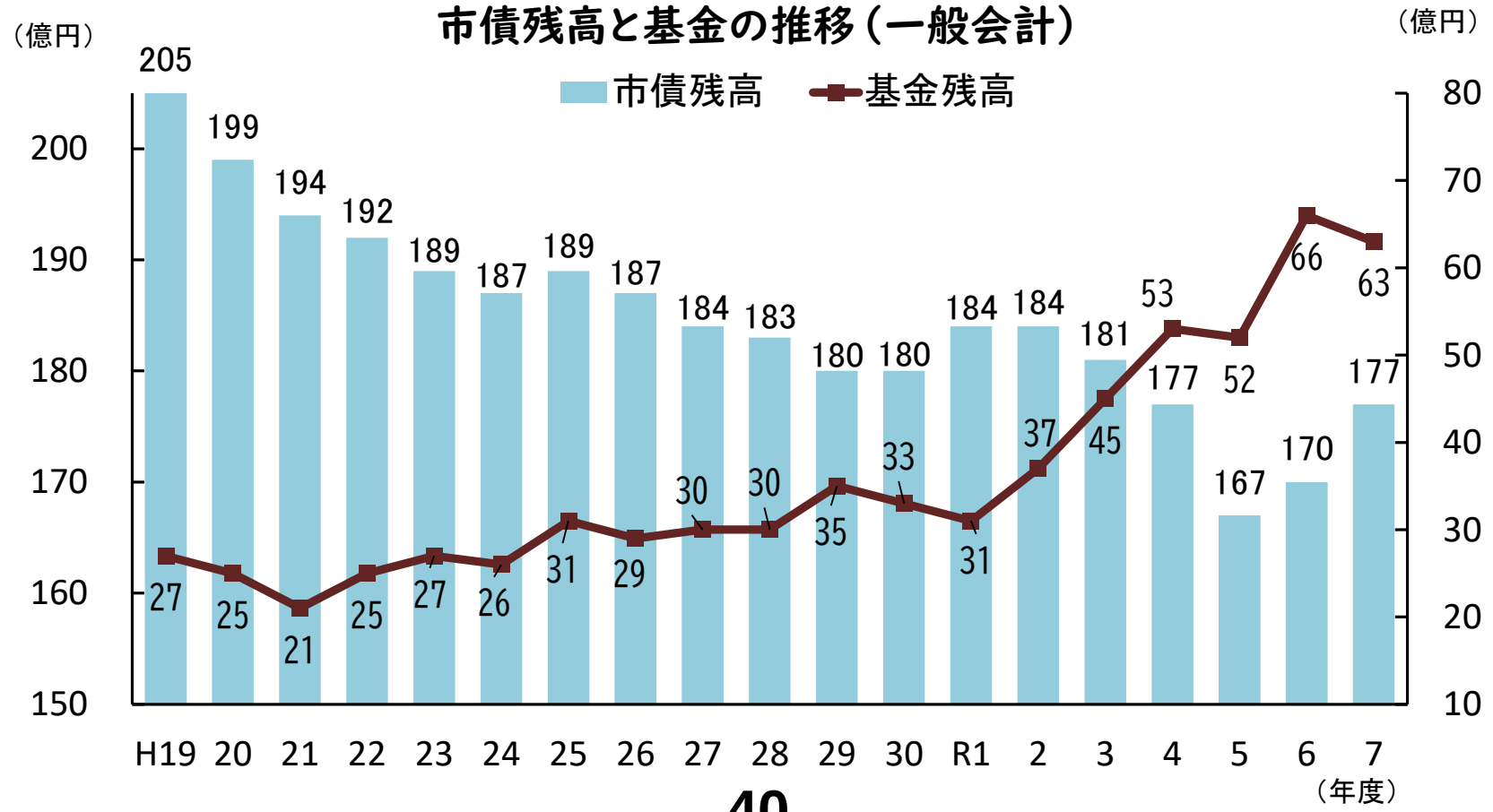
▲菊川市観光協会と株式会社デイトナが「観光パートナー協定」を締結
▼協定に基づき、ライダー同士の交流を楽しむ「朝活Cafe!」が市内初開催！



積極投資のための財源確保！

計画的な財政運営

「返す額より多く借りない」を基本に計画的に借入を行い事業を進めています。
市債（借金）残高は、平成19年度から令和７年度までの18年間で28億円（▲13.7%）減額。基金（貯金）は、36億円増額しました。



プラスワン ＋１　『創意工夫でつなぐ新たな財源を創り出すまち』

✓最小の経費で最大の効果
✓県・国の補助金を最大限活用
✓新たな発想と共感による財源確保

■関心や共感を高める取組

企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングなどの手法を積極的に活用！



■トップセールスの実施



菊川市にゆかりのある個人や企業へのトップセールスで新たな財源を確保！

■ふるさと納税の推進

魅力的な返礼品で
納税額倍増に挑戦！







市民や事業者と行政の 「絆」を創る

行政運営の方針

1．**経営感覚**を大事にする

2．大切な”**税**“を無駄にしない

3．**前例踏襲** や市役所の **常識** にとらわれない

4．**巧遅** より **拙速**（60点でよい ともかく進める）

5．**行政資源**（ヒト・モノ・情報等）を活かす

住みたいまち　菊川市！！の実現に向け！



菊川市一番の

宝

市民の
皆様とともに





住みたいまち　菊川市！！の実現に向け！

